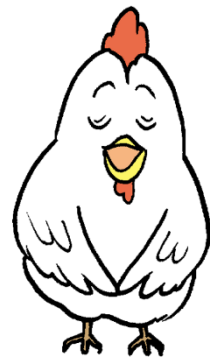


# 新年明けましておめでとうございます。

— 2017年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 —

新年、明けましておめでとうございます。皆様もよい年をお迎えのことと存じます。神宮前歯科クリニックは、平成22年1月4日に、ここ円山神宮前に開院し、お陰様で7周年を迎えることができました。

当院も年々、ご来院いただける患者様が増え、皆様には心より感謝申し上げます。



年末年始、皆様はどのようにお過ごしでしょうか？私は読書をして休日を過ごしました。本屋さんに立ち寄ると、「〇〇力」というタイトルと「なぜ〇〇なのか？」というサブタイトルがよく目につきました。これは何を意味しているのでしょうか？いつも本屋さんに行くと、なんとなく表紙を見て、目にとまればタイトルと著者を見ます。次に目次をサラッと読み、読んでみたいと思えばひとまず買うようにしています。実際読んで面白ければ、その著者の他の本を買うこともありますし、途中で読むのをやめてしまうこともあります。また読みたくなったら読めばいいのかなと思います。では、なぜ「〇〇力」というタイトルと「なぜ〇〇なのか？」というサブタイトルが多いのでしょうか？「人間力」「聞く力」「断る力」など…。今の時代を生き抜くための力が不足していると感じる人が多いのでしょうか。いわゆる生き方を伝えてくれるものが、今の売れ筋なのかもしれませんね。昔流行したHOW TO本は、何か具体的な方法だったり上達法だったり書いてあり、非常にわかりやすかった気がしますが、今の本は、わかりやすく考え方を身に着けるには大切なものですが、なかなか自分自身に落とし込むのが難しく奥深い現在版のHOW TO本なのかもしれませんね。今は、HOW TOが知りたければインターネットを開けば教えてくれます。でも、考え方を落とし込むには、人を返して通じることの方が大きい気がいたします。

私たち神宮前歯科クリニックは、「何のためにそれをしているのか？」ということに大事にしています。私たちは、商品を販売しているのではありません。一人一人のお口の治療は、すべてがオーダーメイドで同じものは存在しません。



だから治す(HOW TO)だけではなく、「考える力」、「聞く力」、「気づく力」など様々な人間力を少しでも高められるよう努めております。私自身まだまだであります。多くの患者様そして様々な方々の考え方を学び、自分自身の考え方として人間力を高められれば、今年も良い一年になるのではないかと願っております。

私は、米国インプラント学会認定医、審美歯周外科認定医、かみ合わせ認定医、歯科エックス線優良医に加え、国内のインプラント学会の専門医を取得しております。スタッフも、常に一生懸命勉強し、知識、技術の向上を目指し、神宮前歯科クリニックに貢献をしてくれています。神宮前歯科クリニックもスタッフ共々成長進化していきます。松下幸之助氏は、「物をつくる前にまず人をつくる」とおっしゃいました。まさに医療をする前にまず人を作れということなのでしょう。身に染みる名言です。

お褒めの言葉も、お叱りの言葉も、励ましの言葉もすべて患者様の皆様から頂き、気づきとして頂戴しております。これを感謝の意味として、これから私たちが、皆様にどうお答えしていくか、精一杯、精神誠意の心情をもって、研鑽を積み質の高い歯科治療ならびにサービスとしてご提供していくことだと考えております。これからも多くの患者様に喜んでいただけるよう治療してまいりますので、どうぞ今年も何卒宜しく願い申し上げます。

今年の私の目標は、「謙」「笑」「結」としました。

「謙」: 耳を傾け、すべてに学び、価値を知ることを大事にする。

「笑」: 明るく楽しくストレスをためないよう、笑いで脳と気持ちの活性化をしていきたい。

「結」: ご縁や共同、相互などつながりを大事にして様々な場面で貢献をしていきたい。

医療法人社団信昌会 神宮前歯科クリニック

理事長 工藤 昌之

